

## 活動報告

団体名	災害支援団Gorilla
活動名	令和元年台風19号に伴う、東日本各県の災害に対するボランティア活動
活動期間	2019年10月22日～2020年1月2日
活動の成果	<p>茨城県常陸高田市および福島県いわき市において炊き出し活動を行いました。活動を始める前の目標は、災害によって被災した被災者の食事が偏りがちなため、栄養に留意した野菜の多い食事を提供するというものでした。実際に活動してみた結果、食物繊維の多い食事や、毎日献立が異なる食事は、おにぎりやコンビニ弁当しか食べていなかった被災者に好評でした。</p> <p>活動を通じて、ふさがちな被災者の心を少しでも支えることが出来たのではないかと考えています。被災地域のみならず、復興に向けての前向きな気持ちが生まれてきたように思えました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>当団体は、倉敷市真備町他西日本の各地において発生した災害に伴う復旧支援と炊き出し支援を行っていた個人とその支援者を中心に、平成31年3月に法人を設立いたしました。現在は、倉敷市真備町を拠点とし、真備町の復興支援に関わりながら、東日本の台風災害の支援や、九州（佐賀県および熊本県）への炊き出し支援、倒壊家屋の取り壊しなどの支援活動を行っています。微力ではありますが、これからも災害により食事もままならない被災者や、災害によって居場所をなくした方へのお手伝いを行っていきます。このたびは貴重なご寄付をいただき、活動させていただいたことに感謝しております。</p>

